

項目	観点	特色等
内容の選択・程度	<p>＊学習指導要領の教科の目標を達成するため必要な教材が適切に用意されているか。</p> <p>＊基礎的・基本的事項の理解や習得のため適切な配慮がされているか。</p>	<p>・中学書写の内容の確認、表現を中心に書の基礎的・基本的事項の理解や習得を図ることを目的とした『書 I プライマリーブック』、鑑賞を中心に書の伝統と文化について幅広く理解することを目的とした『書 I』の二冊の学習を通して、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養えるように配慮している。</p> <p>・『書 I』と『書 I プライマリーブック』の各単元をさまざまに組み合わせることによって、書のよさや美しさを感じ、書の幅広い活動に取り組むことができる構成になっている。</p> <p>・『書 I』の「書へのいざない」は、高校書道の学習を概観する内容、『書 I プライマリーブック』の「書へのいざない」は、中学書写の学習の確認で構成されており、生徒が見通しを立て、迷うことなく書道 I の学習に取り組めるように配慮している。</p> <p>・「漢字の書」では、楷書と行書を中心にしながら、篆書・隸書・草書まで、各時代を代表する基本的な古典を書風や技法の偏りなく幅広く取り上げている。</p> <p>・「仮名の書」では、平安時代の優美な古筆を中心に、技法の特徴や美しさの要素を丹念に紐解くことで、漢字の書の対極とも言える仮名の書の美を理解できるように配慮している。</p> <p>・「漢字仮名交じりの書」は、書が「言葉を書く」芸術であることを生徒が最も実感できる領域であり、先人たちのさまざまな創意工夫の跡を鑑賞し、自身の表現の構想と工夫に生かせるように配慮している。</p>
組織・配列・分量	<p>＊内容の組織・配列は、学習指導を有効に進められるように考慮されているか。</p> <p>＊分量は学習指導を有効に進められるように考慮され、精選されているか。</p> <p>＊中高の接続に対する配慮がされているか。</p> <p>＊弾力的な取り扱いに対する配慮がされているか。</p>	<p>・『書 I プライマリーブック』は、この一冊だけでも、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づく表現の基礎的な技能を身につけ、意図に基づいて構想し表現を工夫することができる構成となっている。</p> <p>・『書 I』は、書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができる構成となっている。</p> <p>・『書 I』の「漢字の書」は、篆書・隸書・草書・行書・楷書が人々の営みの中から必然性を持って誕生したことを理解できるよう、書体の変遷順に領域を配列している。</p> <p>・『書 I プライマリーブック』の「漢字の書」は、中学書写からの導入に始まり、楷書と行書の基本的な古典を臨書し、作品制作へとつなげる配列となっている。</p> <p>・『書 I』の「仮名の書」は、漢字から仮名が生まれた経緯に始まり、平安時代のさまざまな古筆の美を、一字・一行・紙面全体へと視線を移しながら理解できるように配列している。</p> <p>・『書 I プライマリーブック』の「仮名の書」は、仮名の基本用筆に始まり、平仮名单体、連綿の学習を経て、平安時代の端正な古筆を臨書し、作品制作へとつなげる配列となっている。</p> <p>・「漢字仮名交じりの書」は、『書 I』で漢字と仮名の調和したさまざまな表現を鑑賞するとともに、『書 I プライマリーブック』で、言葉と表現の関係を意識しながら、漢字や仮名の古典や名筆を参考にしたり、用具・用材の扱い方や紙面構成を工夫するなどして、自身の作品を制作するような構成となっている。</p>
表記・表現及び指導に対する工夫や配慮	<p>＊学習意欲を高めるための配慮がされているか。</p> <p>＊用語・記号の取り上げ方や記述の仕方は適切か。</p> <p>＊生徒の自学自習への配慮や工夫がされているか。</p>	<p>・表現の学習に重点を置いた『書 I プライマリーブック』と、鑑賞の学習に重点を置いた『書 I』それぞれが、知識と技能の習得の意欲を喚起するような、簡潔でわかりやすい構成になっている。</p> <p>・領域や書体ごとに付したインデックス、二冊の往還を補助する数種類のマーク、親しみやすいイラストやキャラクターの活用、よく練られた単元のタイトルや解説の言葉・表現など、生徒の理解しやすさと指導者の利便性の双方に配慮している。</p> <p>・難解な語句や覚えたい用語にふりがなを付したり、巻末に「書道用語集」を設けるなど、自学自習にも配慮している。</p> <p>・書の伝統と文化を理解しやすくするため、生徒が興味や疑問を感じる内容について特に丁寧に解説している。</p> <p>・タイトルや本文の文字は、古典の図版を際立たせるよう細いゴシック体で統一し、読みやすい文字の大きさや太さに配慮するなど、視覚的に理解しやすくする工夫がされている。</p> <p>・ICTを活用するための QR コードを、見開きページの左上に統一して掲載することで、生徒や指導者の利用の便宜を図っている。</p>
印刷・造本上の配慮	<p>＊印刷の鮮明さ、活字の大きさ、行間、製本などは適切か。</p> <p>＊環境保全や生徒の多様な特性に配慮がなされているか。</p>	<p>・古典の図版は、原本に迫る臨場感で、美しく鮮明に印刷している。</p> <p>・タイトル・本文とも、文字の視認性を重視した細いゴシック体フォントを使用し、紙面には適度な余白を確保している。</p> <p>・全ての生徒が無理なく学べるように、文字の太さや大きさ、ふりがなの大きさ、行間、色使いを工夫している。</p> <p>・『書 I プライマリーブック』は、臨書の際の便宜を図った半分折りたたみやすい中綴り製本で、ページ数にも配慮し、蛍光灯等の反射の少ない紙を使用している。</p> <p>・『書 I』は、ノドの開きが大きい PUR 製本と、戻りの少ないしなやかな紙を使用している。</p> <p>・表紙・本文とも軽量に仕上がる紙を使用することで、ページ数ほどの重量を感じない仕上がりに配慮している。</p>
総合所見	<p>＊上記観点から見た、全体的・総合的な教科書の特徴。</p>	<p>・書道 I の学習に必要な表現・鑑賞のための学習材を、二冊の教科書に系統的・段階的に取り上げている。</p> <p>・表現の学習、鑑賞の学習それぞれに重点を置いた二冊の教科書が、単体での学習効果だけでなく、往還のためのマークを丁寧に付すことで、併用することによる学習の深化と発展にも配慮している。</p> <p>・判型を生かした迫力ある紙面、鮮明で美しい図版、活用しやすい折り込みページの配置により、知識・技能の習得からその活用まで、充実した学習が展開できるように工夫している。</p> <p>・QR コードによる動画解説や国内外の美術館・博物館ホームページの参照等により、ICTの効果的な活用による充実した学習活動が展開できる。</p> <p>・再生紙や植物油インキを使用することで、環境に配慮している。</p>